

# ジョルダン 中間ビジネスレポート

2023.10.1 ▶▶ 2024.3.31



JORUDAN

証券コード：3710

トップメッセージ

代表取締役社長 佐藤 俊和

## ICTを駆使し、街中を自由に移動できる環境の実現を目指します

当第2四半期は、売上高が前年同四半期から微増となる一方、外注費、ハードウェア導入費用、研究開発費の増加などにより営業損失が発生しました。経常利益は為替差益の発生や助成金収入の増加の影響が大きく前年同四半期から大幅増益に、親会社株主に帰属する四半期純損益については、減損損失の減少の影響などから前年同四半期から大幅に改善し黒字に転換しています。

なお通期業績については、直近の状況を踏まえて期初計画を見直し、売上高3,100百万円、営業利益10百万円、経常利益70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益100百万円を見込んでいます。

### 「乗換案内」の魅力を高める機能強化・新サービスの提供

「乗換案内」については、2024年3月の月間検索回数が2億3,500万回、有料会員数・取り放題サービス等の月間利用者数が合計16万人となりました。検索回数は明確な増加基調を示しつつも広告単価は低下傾向にあり、当社としては「乗換案内」の機能強化、サービス拡充などを推進し、有料会員数や検索回数の増加を図りたいと考えています。

機能強化の一環として、今年に入り新たに西武鉄道、小田急電鉄のリアルタイムデータと連携し、運行中の列車の「遅延時分」、「走行中の列車位置」を表示する対象路線を拡大しています。これにより、すでに連携しているJR東日本、東京メトロのデータと合わせユーザーはより最適な乗車列車を選択するための情報を入手できるようになりました。

さらに定期券購入に必要な情報を事前登録できるWEBサービス「らくっと定期券登録」を開始したほか、JR東日本、JR東海など交通事業者との予約連携を強化するなど（▶「当中間期のトピックス」へ）、ユーザー・交通事業者双方にメリットのあるサービス提供を積極的に進めています。

### 「モバイルチケット」から「地域MaaSパッケージ」の販売へ

モバイルチケットについては複数の交通機関をシームレスにつなぐ周遊フリーパスを積極的に提案することで数量・種類とも着実に増加しています。また新しい試みとして、SOMPO美術館（東京都新宿区）との連携により年間パスポートのモバイルチケット販売も開始しました。今後はこのような文化施設をはじめとする地域の観光コンテンツや、シェアサイクルを含むマイクロモビリティなどとの連携拡大により、魅力ある地域周遊パッケージを提供し、地域MaaSの拡大につなげていきたいと考えています。

### 「スマートシティモード」は機能拡大により新たなフェーズへ

2022年から西新宿エリアでスマートシティ実現を目指す東京都のプロジェクトに参画し、様々な実証実験を継続的に実施してきました。その一環として、現在ではユニバーサルデザインの観点から、乗換案内アプリ内の「西新宿モード」で「車椅子でもスイスイルート」「雨の日でもらくらくルート」などの「どんな人にもご利用いただけるサービス」の提供を目指しています。

さらに、各地域の独自ニーズに対応した「スマートシティモード」の開発・提供を進めています。最新の動きとしては、1月に沖縄市を対象に市内周遊観光を目的とした「沖縄市モード」の提供を開始し、同地域におけるMaaSシステム構築・観光DX推進に向け順調なスタートを切ることができました。引き続き全国の地方自治体、各地域を支える事業者に向け積極的に提案を行っていきたくと考えています。

### JR東海「エクスプレス予約」「スマートEX」との連携を開始

10月3日より、「乗換案内」とJR東海が提供する新幹線のネット予約&チケットレス乗車サービス「エクスプレス予約」「スマートEX」との連携を開始しました。経路検索で、JR東海・JR西日本・JR九州管内の東海道・山陽・九州新幹線を含むルートを検索すると、「新幹線予約」ボタンが表示され、乗車区間や日時を保持したまま「エクスプレス予約」「スマートEX」に遷移し、簡単かつ迅速に新幹線のきっぷの予約・購入が可能です。出張や観光、帰省などの公共交通移動をより快適にサポートします。



### 3年連続で「鉄道技術展」に出展

11月8日から11月10日まで、千葉市の幕張メッセで開催された「第8回 鉄道技術展」に出展しました。「みんなをつなぐ、しあわせ。」をテーマに掲げ、「乗換案内」「モバイルチケット」「データ連携」の最新動向をおもなトピックとして展示しました。全国に広がった「モバイルチケット」の紹介では、鉄道やバスを利用する際の「認証機」との連携を体験できるコーナーを設けました。経路検索データやモバイルチケットの利用データを暮らしの中で活用する「データ連携」の展示では、「検索・予約・発券・連携」をつないでいく、ジョルダンのMaaS事業の現在の取り組みとこれからの展開を紹介しました。また、当社社員のほか、社外の関係者を含むスピーカーによる、「乗換案内」「モバイルチケット」「MaaS実例」など、様々な題材の講演会も行いました。



### 話せるチャットアプリ「HANASON (ハナソン)」をリリース

11月28日に、ChatGPTの技術を利用したスマートフォン向け生成AIアプリ「HANASON (ハナソン)」をリリースしました。「HANASON」は、「たくさん会話」「たのしく会話」「ちょっと会話」「しんこくな会話」「フリートーク」に分けられた各カテゴリーからユーザー自身の好みに合わせてテーマを選ぶことができ、アプリ側から話題を提供するため、きっかけ作りが簡単でスムーズに会話を進めることができます。生成AI技術を活用して「乗換案内」の更なるサービスレベル向上や新しいサービスの開発などを図っていきたいという思いから生まれた「HANASON」を通じて、当社は、年代・性別を問わず、広く日常的に生成AIに触れる機会を創出したいと考えています。



### NFTが獲得できる、「みんなで作る乗換案内」の実証実験を実施

1月15日から2月29日まで、レヴィアス株式会社と共同で、「乗換案内」アプリで情報提供を募り、その情報を活用する「みんなで作る乗換案内」として、参加型プロジェクト「Jorudan Research & Discovery」の実証実験を実施しました。「Jorudan Research & Discovery」は、電車の利用者が待ち時間などに調査を行った駅などの情報を当社に提供し、そのインセンティブとしてNFTを抽選で獲得、得られたNFTを売却することで日本円に換えることができる、参加報酬型のプロジェクトです。従来の当社独自の調査に加え、利用者が体験した情報を取り入れることで広範かつ大量な情報収集を可能とし、普段利用している駅や街の情報を「乗換案内」を通じて活用できるようにすることで、住みよい街づくりに貢献していきます。



# 四半期連結財務諸表ダイジェスト

## 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2023年9月30日	当第2四半期 2024年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,134,357	4,112,693
固定資産	1,570,342	1,514,474
有形固定資産	762,520	755,814
無形固定資産	116,836	105,970
投資その他の資産	690,985	652,689
資産合計	5,704,699	5,627,167
<b>負債の部</b>		
流動負債	992,865	960,290
固定負債	51,516	36,889
負債合計	1,044,381	997,180
<b>純資産の部</b>		
純資産合計	4,660,318	4,629,987
負債・純資産合計	5,704,699	5,627,167

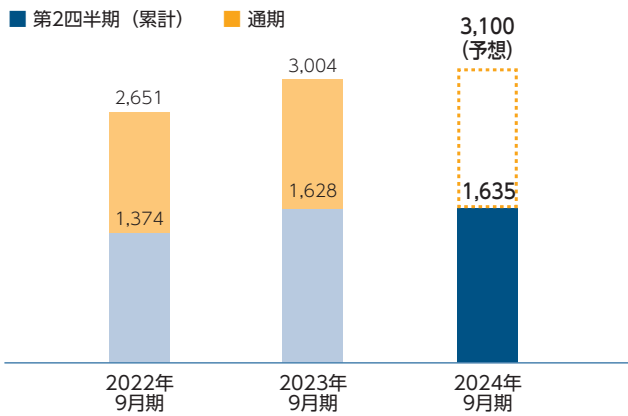
## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2022年10月1日から 2023年3月31日まで	当第2四半期累計 2023年10月1日から 2024年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	56,850	△14,964
投資活動による キャッシュ・フロー	△520,326	△50,587
財務活動による キャッシュ・フロー	△100,053	△22,748
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,981,396	3,196,599

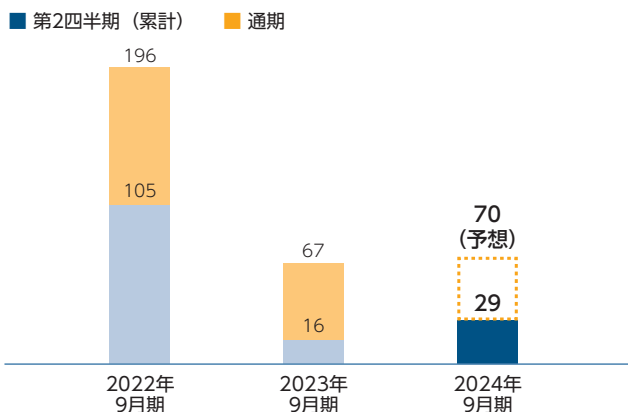
## 売上高

(単位：百万円)



## 経常利益

(単位：百万円)



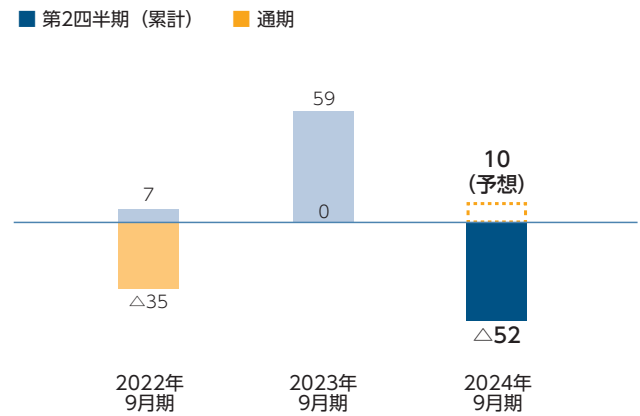
## 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2022年10月1日から 2023年3月31日まで	当第2四半期累計 2023年10月1日から 2024年3月31日まで
売上高	1,628,541	1,635,433
売上原価	886,621	964,584
売上総利益	741,920	670,849
販売費及び一般管理費	682,093	723,614
営業利益又は営業損失(△)	59,826	△52,765
営業外収益	29,223	87,532
営業外費用	72,163	5,461
経常利益	16,887	29,305
特別利益	—	582
特別損失	235,120	3,485
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△218,233	26,403
法人税等合計	20,266	25,186
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△238,500	1,216
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,249	2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△237,250	1,214

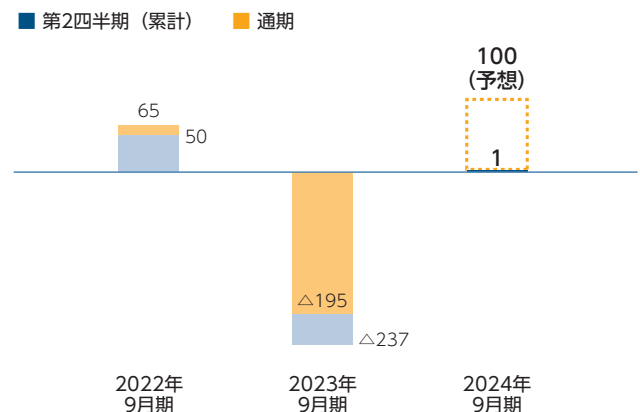
## 営業利益

(単位：百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



## スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「ジョルダン」(スマートフォンサイト)  
<https://www.jorudan.co.jp/>



### 「乗換案内」(アプリ) ※ダウンロード無料



#### アプリ内課金 (税込)

1ヶ月 (自動更新) : 360円  
90日 : 1,000円  
365日 : 2,900円

## 公式SNSアカウントのご紹介

乗換案内の機能紹介、開発裏話などの記事を掲載



[https://note.com/jorudan\\_web/](https://note.com/jorudan_web/)



乗換案内の最新情報、お知らせなどを発信!



@norikae\_app

[https://x.com/norikae\\_app](https://x.com/norikae_app)



## 会社概要 (2024年3月31日現在)

商号 ジョルダン株式会社  
(Jorudan Co.,Ltd.)  
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10  
設立 1979年12月  
資本金 2億7,737万5,000円  
従業員数 連結200名、単体144名

## 主要な子会社 (2024年3月31日現在)

コンパスティビー株式会社  
事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社  
事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版  
事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社  
事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹 (上海) 軟件開發有限公司  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

杰昱 (上海) 信息技術有限公司  
事業内容: ハードウェアの販売・保守

株式会社エアーズ  
事業内容: ドローンスクールの運営等

## 株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM (株主優待版)

### 対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

### いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け (翌年1月1日~6月30日の間有効)  
・6月末お届け (7月1日~12月31日の間有効)

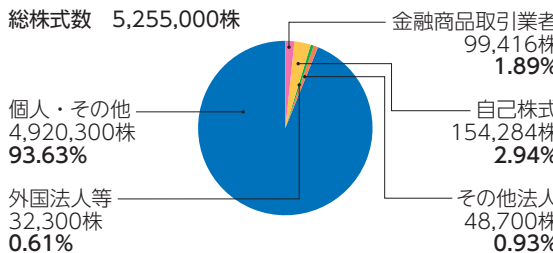
### どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索  
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

## 株式状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数..... 19,000,000株  
発行済株式総数..... 5,255,000株  
株主数..... 5,003名

## 所有者別株式分布状況 (2024年3月31日現在)



## 株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL <https://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先

